

交通のご案内

■お車で

●阪和自動車道 泉南 IC（大阪方面からのみ）から加太まで 約26km 約45分
泉南 IC→63→幡代北交差点→第2阪和国道→淡輪ランプ→759→
深日中央（ロータリー）→65→大川トンネル→加太

●阪神高速4号湾岸線 泉佐野南 IC（大阪方面からのみ）から加太まで 約33km 約60分
泉佐野南 IC→29→63→双子池北交差点以降は上記と同じ
（→幡代北交差点→第2阪和国道→淡輪ランプ→759→
深日中央（ロータリー）→65→大川トンネル→加太）

●阪和自動車道 和歌山北 IC（大阪方面からのみ）から加太まで 約17km 約40分
和歌山北 IC→7 県道粉河加太線→延時交差点→加太

●阪和自動車道 和歌山 IC から～加太まで 約18km 約45分
和歌山 IC→西汀丁→紀の川大橋→延時交差点→加太

■大阪から電車で

●南海電鉄利用 なんばより特急または急行で和歌山市駅下車。加太線乗り換え、終点加太駅下車。

●JR阪和線利用 天王寺より快速で和歌山駅下車。紀勢本線乗り換え、または和歌山バスで和歌山市駅へ。南海加太線乗り換え、終点加太駅下車。

旅客運賃 大人 往復 2,800円 / 小人 往復 1,250円
※団体割引 15人以上(要 問い合わせ)

所要時間 約20分

加太港～友ヶ島航路 運航時刻表

●基本時刻表
水曜日運休（ただし、水曜日が祝日の場合は運航）

便	加太港発	友ヶ島発
1便	9：00	9：30
2便	11：00	11：30
3便	13：00	13：30
4便	16：00	16：30

●GW・夏季時刻表 GW（4月29日～5月5日）
毎日運航（水曜日も運航） 夏季（7月20日～8月31日）

便	加太港発	友ヶ島発
1便	9：00	9：30
2便	10：00	10：30
3便	11：00	11：30
4便	13：00	13：30
5便	15：00	15：30
6便	16：00	16：30

※GW、夏季期間は右記時刻表にて運航
※1、2月は土、日、祝のみ運航
※12月29日～1月3日は運休
⚠気象状況などにより欠航する場合があります

●荷物運賃表

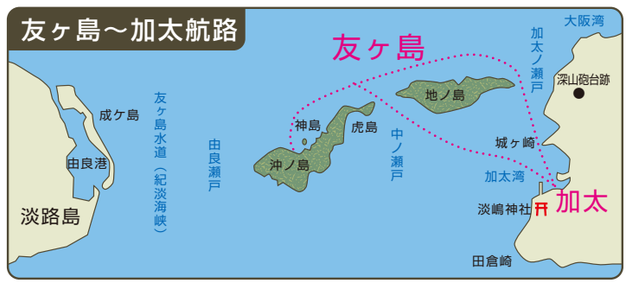
10kg未満	300円
10kg～20kg未満	500円
20kg～30kg未満	700円
特殊小荷物（自転車等）	1,000円

●ペット等 動物の持ち込みはできません。

運航・欠航状況等 航路に関するお問い合わせ先
友ヶ島汽船(株) TEL.073-459-1333
FAX.073-488-1166
HP http://tomogashimakisen.com/

◀友ヶ島汽船 ホームページ

◀友ヶ島汽船 X



●友ヶ島クルーズ

●天候の悪い日でも船上から友ヶ島を楽しむことができる「友ヶ島クルーズ」も運航中(要予約)

●注意事項

●友ヶ島は瀬戸内海国立公園です。自然を大切にしましょう。
●ごみは必ず持ち帰りましょう。
●島内にバイアニクストイレ(自己完結型循環式水洗トイレ)を4か所設置しています。洗浄水は茶色ですが、汚水ではありません。
●『立入禁止』の場所には絶対に入らないでください。
●海岸を利用する場合、絶対に沖合に出ないでください。(遊泳禁止)
●一般の方のプレジャーボートや水上バイク等での入場は禁止しています。
●島内の井戸水は飲めません。
●火の元に十分注意してください。(直火禁止)
●キャンプをする場合は、事前に予約をしてください。 予約はこちらから

●服装・持ちもの

●砲台跡内等、暗い所がありますので懐中電灯をご用意ください。
●場所によっては高低差がありますので、歩きやすい靴で来てください。
●夏でも長袖・長ズボン・運動靴をおすすめします。(虫刺されや日焼け予防の為)

歩きやすい靴で!!

暑さ・寒さ対策もお忘れなく!!

●夜間等の緊急連絡先について

●夜間など、航路運行時以外は案内センターが無人になります。
火事・ケガ・病気などの、緊急事態時は、下記へ連絡してください。

緊急連絡先 和歌山市消防局 TEL. 119
【注意】必ず「和歌山市の友ヶ島です」と伝えてください。

●友ヶ島内施設等に関するお問い合わせ先

名称	電話番号
友ヶ島案内センター	073-459-0314
らびゅカフェ	073-459-1333

●加太観光情報

加太観光協会 http://www.kada.jp/	073-459-0003

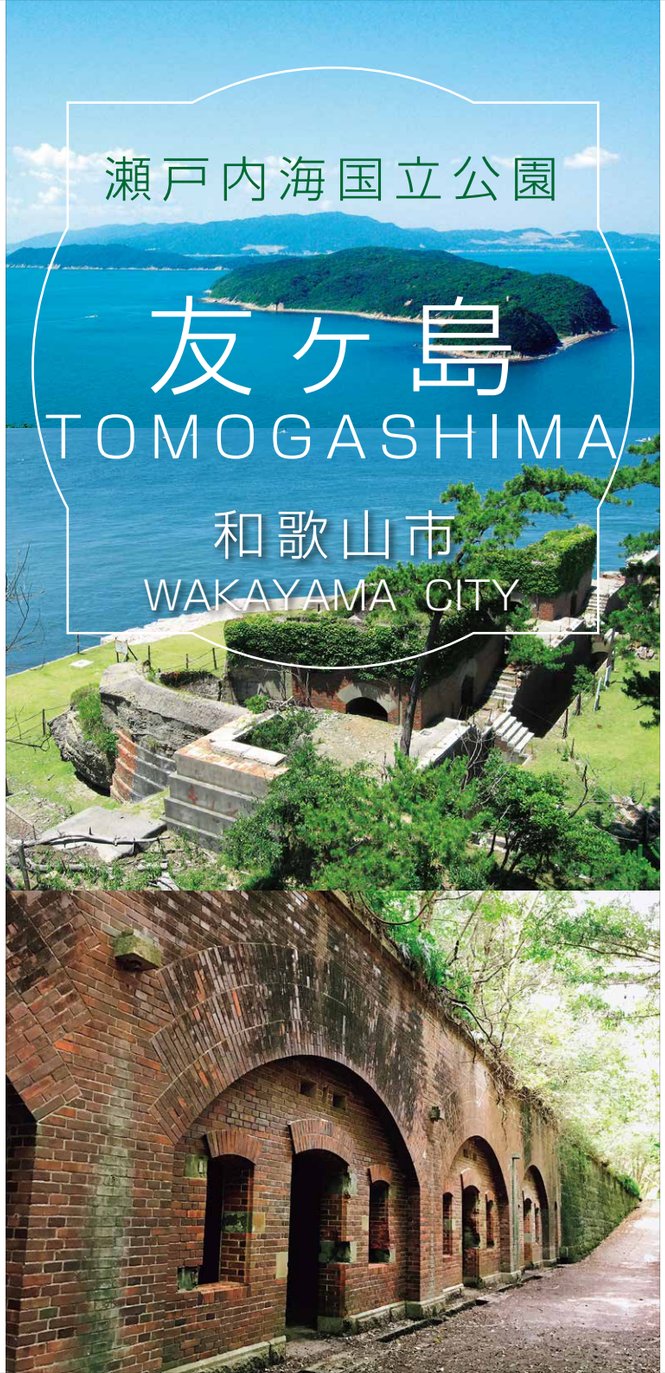
ごみは必ず持ち帰りましょう!

お問い合わせ先

和歌山市観光課
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
TEL.073-435-1234
FAX.073-435-1263
HP http://www.city.wakayama.wakayama.jp/

(一社)和歌山市観光協会
〒640-8331 和歌山市美園町5-13-2 わかちか広場内
TEL.073-433-8118
FAX.073-433-8555
HP https://wakayamakanko.jp

▲友ヶ島 HP





深山砲台跡

友ヶ島を一望
深山砲台跡と歴史ウォーク

深山砲台は明治時代に建てられ、対岸にある淡路島の由良地区の砲台とともに大阪湾の防衛を担った施設です。

現在は、深山砲台跡、深山砲台跡展望台として瀬戸内海国立公園に編入され、歴史と自然、散策を楽しめるハイキングコースが整備されています。

展望台からは友ヶ島や紀淡海峡が一望でき、晴れた日には、明石海峡大橋や遠くは四国まで見渡せ、特に夕暮れ時には素晴らしい絶景が広がります。また天候不良で友ヶ島へ行くことができなかった場合でも、深山砲台跡で同じような雰囲気を味わうことができます。ハイキングコース入り口近くには駐車スペースもあるので、日帰りの方にも気軽に散策を楽しんでいただくことができます。深山砲台跡で、歴史と自然を感じてみてはいかがでしょうか。





淡嶋神社

紀州徳川家姫君ゆかりの地へ

雛流しで有名な淡嶋神社は、人形でいっぱいの拝殿が特徴。婦人病や安産祈願など「女性のための神様」として信仰されています。

紀州徳川家と深い繋がりがあり、10代藩主治宝（はるとみ）公が造った雛蔵には姫や腰元が遊んだ道具が代々納められた事で知られ、歴史的な魅力が溢れています。



めでたいでんしゃ

めでたいがいっぱいの列車旅

紀ノ川駅～加太駅を結ぶ南海電鉄加太線は「加太さかな線」という愛称で親しまれています。そんな路線を走る「めでたいでんしゃ」にのって、特別な列車旅へ。車窓からの景色をゆったりと眺め、おめでたい気分を味わいながら、日常から解き放たれた素敵な思い出を作りましょう。現在、「さち」「かい」「なな」「かしら」「かなた」が元気に運行中



ハイキングモデルコース

（　）は滞在時間です。

■名所探訪コース【3.3km】 標準所要時間 **約2時間30分**　地図では------で表示

砲台跡・灯台・展望台を巡るコースです。最もポピュラーなルートになります。

野奈浦桟橋 0.9km 20分 第3砲台跡・タカノス山展望台（40分） 1.0km 20分 孝助松海岸（5分） 0.2km 10分
友ヶ島灯台・子午線広場（20分） 0.3km 10分 第2砲台跡（10分） 0.9km 20分 野奈浦桟橋





■自然散策コース【5.3km】 標準所要時間 **約3時間**　地図では --------- で表示

友ヶ島の北端を目指す、とっても長いルートです。豊かな自然と修験道の歴史が感じられるでしょう。

野奈浦桟橋 0.5km 20分 南垂水キャンプ場（10分） 0.6km 20分 第4砲台跡（30分） 1.7km 30分 閼伽井の碑（10分） 2.5km 60分 野奈浦桟橋

■ちょこっとコース【2.5km】 標準所要時間 **約1時間40分**　地図では --------- で表示

短時間で観光したい方におすすめのコースです。

野奈浦桟橋 0.9km 20分 第3砲台跡・タカノス山展望台（40分） 1.0km 15分 第5砲台跡（10分） 0.6km 15分 野奈浦桟橋

日本遺産「葛城修験」

和泉山脈から金剛山地に連なる峰々は、古くから「葛城」と呼ばれ、多くの神々が住まう山として人々に崇められてきました。修験道（山にこもって修行をする信仰）の開祖とされる役行者（えんのぎょうじゃ）が初めて修行を積んだ地とも伝えられ、法華経28品を1品（1章）ずつ埋納したとされる28の経塚（きょうづか）が残されています。これらの経塚と滝や巨石、寺社や祠などを巡って行う修行や行場（ぎょうば）を総称し「葛城修験」と呼ばれています。「葛城修験」は修験者たちにとって最も重要な地であるとされてきました。友ヶ島には、1つの経塚と5か所の行場があります。山岳修行を行う修験道には珍しく、海からその道が始まります。



■深蛇池（しんじゃいけ）
※現在は立入禁止です。
役行者が大蛇をこの池に封じ込めたという伝承があります。
そのため、現在でも修験者はこの池の近くで法螺貝などの鳴り物を吹かないことになっています。

■閼伽井跡（あかいあと）
※閼伽井跡方面へ行かれる場合は、案内センターで届出が必要となります。
「閼伽」とは、「仏に供える水」のことで、「閼伽井」はその井戸のことです。
井戸の跡地に石碑が建っています。

■神島剣池（かみしまつるぎのいけ）
※神島にあるため行けません。
役行者がこの地で神剣を手にしたと伝えられています。
その神剣は、深蛇池に封じた大蛇を鎮めるのに用いられたとされています。

■序品窟（じょほんくつ）
※虎島にあるため行けません。
中には「妙法蓮華経序品第一窟」の石碑があります。
人ひとりがようやく通れる幅で、ここをくぐり抜けると生まれ変わるといわれています。

■観念窟（かんねんくつ）
※虎島にあるため行けません。
虎島東部の断崖にある行場。
洞窟内には、本山修験宗（日本最古の修験道宗派）の総本山・聖護院門跡の道晃法親王筆とされる石碑が残されています。

友ヶ島2026年8月

友ヶ島砲台跡

友ヶ島は紀淡海峡から大阪湾への進入路に位置するため、江戸時代黒船来航の頃から大阪湾を守る要衝とされてきました。友ヶ島の砲台は、由良要塞（淡路島由良地区や和歌山市の加太・深山地区の沿岸要塞群）の一つとして明治時代に整備されました。約600人の兵隊が駐屯する要塞として、第2次世界大戦が終わるまで大阪湾を守りました。

第3砲台跡

島内にある5つの砲台のうち主力とされた砲台で、360度の砲撃が可能でした。規模は最大級で、現在は人気の写真スポットとなっています。保存状態が良く、内部を歩いて見学することができます。



タカノス山展望台

眼下に紀淡海峡を見おろし、はるか四国・六甲・和泉葛城方面の山々も望めます。
（標高119.70m―等三角点所在地）



孝助松海岸



南垂水キャンプ場

キャンプやレクリエーションに好適です。市HPで予約が必要となります。



第4砲台跡

島の東側にある砲台跡です。
第3砲台の補助的役割として築かれました。
地下施設のらせん階段が特徴的です。



深蛇池

ヒトモトススキ・テツホシダなど湿地性の植物群落がおいしげり、和歌山県の天然記念物に指定されています。

子午線広場

友ヶ島灯台西側の広場で日本標準時子午線が通る日本最南端の場所です。



第1砲台跡

友ヶ島最初の砲台で、明治23年（1890年）に竣工しました。第1砲台からの砲撃の邪魔になることから、灯台を現在の位置に移転させた逸話が残っています。

第2砲台跡

海岸線と砲台跡の景色が人気のスポットです。対岸にある淡路島由良地区の砲台群と、敵艦を挟み撃ちにする目的で島の海岸沿いに築かれました。



第5砲台跡

第3・第4砲台の死角となる野奈浦方面（現在の船着場付近）や、兵舎、発電所などの軍事施設が集中していた島北側を守るために築かれました。



友ヶ島灯台

明治5年（1872年）にできた洋風建築の灯台です。
現在も稼働中です。



野奈浦広場

友ヶ島の玄関口。桟橋前に広がる芝生の広場で、太いクロマツが立ち並んでいます。
ドリンクや軽食が楽しめる島で唯一のカフェもあります。（らびゅカフェ・不定休）



神島

淡嶋神社の御祭神、少彦名命（すくなひこなのみこと）が鎮座していたと伝えられています。
また、友ヶ島の5つの行場の1つである「剣池」があります。神島は上陸禁止ですが、沖ノ島から神島を望むことができます。



沖ノ島

深蛇池方面への通路は路面状態が悪くなっているため通行できません。

虎島

虎島へ渡る堤防は、途中くずれており、非常に危険なため、現在、渡ることができません。

閼伽井の碑

旧海軍聴音所跡

探照灯跡

南垂水海岸

紀の国わかやま文化祭2021アート作品

小展望台

らびゅカフェ

池尻海岸

蛇ケ池

北垂水海岸

野奈浦桟橋

友ヶ島案内センター

子午線最南端の地　135°00'00"　日本標準時

地図内の ① 〜 ㉙ の誘導番号

地名・施設名など　00　地名・施設名など

島内に誘導板を設置しています。目的地までの距離や方向を示しています。

名所探訪コース【3.3km】約2時間30分
自然探索コース【5.3km】約3時間
ちょこっとコース【2.5km】約1時間40分

友ヶ島
島内散策マップ